



SINCE 2005

**Vol.206**  
monthly issue

# 加子母通信

June 2022



**特集** 加子母っ子 桂川峻輔さん

**「なぜ加子母にわざわざ移住し生活するのか？」を  
卒論のテーマにした桂川峻輔さんに聞きました。**

# 「なぜ加子母にわざわざ移住し生活するのか?」を 卒論のテーマにした加子母っ子桂川峻輔さんに聞きました。

かしも通信

番田 堂賀脇  
静岡文化芸術大学4年生

## 桂川 峻輔 × 本間 希代子

**あ**る日、加子母出身の大学生から「加子母へ移住した人の話が聞きたい。」と連絡をもらいました。学生さんに移住の話をするのは何度もありましたが、加子母の子にするのは初めて。せっかくなので、どうして加子母の移住者について研究しているのか、どんなことを感じたのか、教えてもらいました。

**本間**▼当たり前だと思ってたって?

**桂川**▼本間さんが描いた加子母マップなどの絵は、生まれた時から身近に「加子母のもの」としてあったので、それを描いている人が、まさか移住者の方とは思ってなくて、びっくりしました。僕の周りの子たちも全然知らなくて。加子母の当たり前だと思っていました。だからどうして移住者の方がこういうマップを作ったのか興味湧いたんです。原ゆうみ先生も姉がピアノ習ってたんですけど、当たり前に加子母の方だと思っていました。子どもの頃は移住者とか全然気にしなかったです。

**本間**▼移住に興味を持ったきっかけは?

**桂川**▼静岡文化芸術大学 文化政策学部 国際文化学科で学んでいるんですけど、浜松で暮らすようになって、移住に興味を持ったんです。なぜ決して便利ではない田舎にわざわざ移住し生活するのか?。それから自分の地元である加子母をフィールドにすることで、自分にしかみえない視点で加子母の魅力を再認識・発見することができるかもしれない。将来、加子母の少子高齢化や観光化など発展に繋げられるかもしれないと思って、研究し始めました。卒論のタイトルは「田舎という世界」

人の持つ魅力と「よそ者」としての移住者」にしました。

**本間**▼六人程インタビューしたそうですが、印象的だったことはありますか?

**桂川**▼本間さんにも非常に当てはまることですが、強く生きていらっしゃる方が多い印象です。たまたまかも

るような気がします。私も目まぐるしい世の中で自分を信じて進んでいきたいですね。

**本間**▼峻輔さんにとって加子母ってどんなところですか?

**桂川**▼いつまでも「帰るべき」温かい場所であることには変わりないです。自分が世界の色々な所でどんな風な



桂川 峻輔さん

姿・考え方になったとしても、加子母

にいます家族や友人、景色は同じように迎え入れてくれると思います。誰にでも故郷があり大切にしたい人がいるような当たり前のことかもしれないですけどね。そして、そんな人情や魅力溢れるこの地を愛し続けてい

**本間**▼一〇〇年後の加子母、どうなっていたらいいと思いますか?

**桂川**▼加子母で一〇〇年前から変わってないと思う「人の優しさ」があるように、一〇〇年後も今のままでいいかもしれないです。変な答え方ですいません。けど色々SNSとか交通とか便利になるものだらけの昨今で、何でもかんでも変化や新しさを求めてしまったら本当に残さなげやいけないものを見失ってしまうんじゃないかと思うんです。正直、先のことなんて誰にも分かりません。しかしもし願望としてであれば今と変わらない温かい「加子母」がそこにあってほしいです。

大学の卒論でのインタビューということで他人を知ることがメインでしたが、気づけば私自身が加子母をどう思っているのか改めて考えるきっかけになっていました。

今年度かけて取材・研究を進め、卒業論文を仕上げていくということですが、出来上がったらまた見せていただきたいと思います。頑張れ!

文責 本間

# わが家の Pet!

番田 田口ふく君 8歳 #23



ボクの名前は、「福を連れてきますように」という意味が込められて名付けて貰ったよ。ご主人が病気で落ち込んでいた時に、お友達が「犬を飼って前を向いて」と連れて来られたよ。お友達やボクにご主人は感謝してもしきれないだって。ボクは、人の言葉をちゃんと理解できるんだよ。普段は散歩の時リードを引っ張るくらいグイグイ行くけど、ご主人の体調が悪い時に後ろを振り返りながらゆっくり歩いたりするよ。お兄ちゃんが大学に進学して居ないとき、電話でご主人も話をしてた声を聞いて帰ってお兄ちゃんが来たと思ひ、一晩中玄関で待ってたよ。



## コウノトリ

	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女
4月	0	0	0	1
5月	0	0	0	0
6月	0	0		
7月	1	0		
8月	0	0		
9月	0	1		
10月	0	0		
11月	0	0		
12月	0	1		
1月	0	0		
2月	1	0		
3月	0	1		
計	2	3	0	1

(令和4年5月15日現在)

## かしも通信文芸

俳句 初夏の雲ゆるく流るる山の端に

小池 共栄坊

短歌 咲き誇るたんぼの花抜き捨てて二つ時いたむ農婦の侘びしき

田口 知恵

短歌 遅しき帰化植物の蒲公英(たんぼぼ)が黄に彩どる長き畦畔

加藤 つや

過去の名吟

## わたしもかしも vol.71

加子母に来てすぐのころ夜が長く感じ、スポーツ新聞を模写してました。模写といっても、野球選手に詳しくなかったので、名前の箇所は自分の苗字に変えて、適当なこと書いてます。加子母に住みはじめて、この5月で7年目…。なんにもしてないのに、あっという間に朝になる…。また模写してみようかしら…。



## 70歳の牛飼(3)

飛騨牛のエサやりを手伝うようになってから6ヶ月が経った。最初はよそよそしかった牛と私も大分親しくなった。一日2時間、週に3、4回しか会わないにしては、飛騨牛は頭が良い。すっかり私の顔を覚えてしまったようだ。以前は、油断をすると、あの美味そうな大きい舌で、ズボンや服をペロリと舐められていたが、最近は、後を向いていると、尻に噛みつかれる。ガブリと噛みつくのではなくて、よく猫の子が人間の指に噛みつくような甘噛みだ。70才のおじいさんが、2、3才の若い牛から愛情表現されても困るのだが、相手の体重は200キロ近いし、こちらは70キロだ。もしかすると、体の小さい私を自分より年下だと思っているかもしれない。そうだとすれば、もう何十年も若いと言われたことがない私にとって嬉しい話だ。飛騨牛さん、ありがとう。

中切 治

## 佐野智哉の キヅキノート

子供が走り回るようになってきたので、飛び出し坊やの看板を作ってみることにしました。看板づくりはあまりしたことがなかったのですが、いざやってみるとなかなか面白いものです。普段、仕事の中ではまっすぐに木を切ることが基本ですが、今回は自由気ままな曲線で木を切り抜いて、どんな形にしようか、どんな色にしようか、。ちょっとひと手間を加えて愛着のあるものが増えていくと良いですね。雨風にさらされてしまうのが少しかわいそうに感じてしまうのでした。



## かしも温泉が危ない…??

うちの夫は大の温泉好き。「加子母生活の魅力は毎日温泉を汲んで入れること」って、夕方になるとウキウキ小郷まで汲みにいく。夜はもちろん、朝湯も入る。寒い冬には足湯もする。ところが「この電気代の高騰で、温泉が赤字」だと聞いて来た。「今までの剰余金で赤字を補填しているけれどそれが無くなったら、、倒産?」とのこと。加子母の温泉は29℃の源泉(30リットル10円)と50℃に加温したお湯(100リットル100円)がある。この加温したお湯が余っている。冬場はタンクに三分の一、夏場が半分余っているらしい。下呂に負けない加子母の温泉、本当にあったまて気持ち良いです。皆さん、ぜひぜひお湯を汲んでください!加子母温泉がずっと続いて欲しいと切に願ってます!

## 一昔の人・今の人・どんな人が好きなのかしら?

今の女性に「どんな人がタイプですか?」と聞いたら「カッコ良くハンサムで、やさしくて、家と車のある人」というかな。でも、こんな人は沢山はいないでしょうね。結婚してみれば分かります。エッこんなはずでは…と思う人もあるでしょう。別の家庭で育った者同士が一つ屋根の下で暮らすのだから、たまには火花が散っても不思議とは思いません。里家の姉さんに、貴方は夫婦喧嘩された事ありますか?と訊ねたら、「一度もない」「えっそんな事であるの?」私なんか線香花火どころか、台風並みの時もあったよ。今思えば恥ずかしいな。顔が丸げりや心も柔らかいというわけでもありません。姉さんの言われるには、「男に負けておれば良い」「酒の好きな人に飲むなどは無理。」「私は大酒呑まれても一度も愚痴を言わなかったよ。」この言葉を聞き大反省しました。今度姉さんの88才の祝いに呼んでもらって会ったら、好きな歌でも歌いましょうよと別れてから三月が過ぎました。葱の苗も持って行き、手伝って植えようかなと思っています。(里家のお姉様は、この後お亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします)



## 編集後記

編集長 / 秦

6/11に3年ぶりに明治座クラシックコンサートが行われます。去年一昨年と小人数での特別コンサートも素敵な演奏会でしたが、ようやく今年は第22回と銘打って行きます。でも規模や日程は縮小しての開催になります。

残念なのはコロナ禍のため、加子母の食事ボランティアのおばさんたちの作ってくれるご飯を演奏者の方達に食べてもらうことができないことです。加子母ならではの大事な要素が一つ抜けた形での開催となってしまうのが残念ですが、来年こそは期待しましょう。

今年の演奏会には9名の演奏者が出演します。白井さん、市さん、ちょっと久しぶりの中さん。その他、初めての方も豪華な顔ぶれになっています。

今回注目は毛利文香さんがヴァイオリンを弾き、白井圭さんは前回に続きヴィオラを弾きます。この辺も見所となりそうです。白井さんがヴィオラを弾くのは、たぶん加子母だけだと思うんです。指揮をするのも加子母だけのように。

このように加子母での試みが白井圭さんが更にステップアップしていくのに役立つっていると僕は踏んでいるんです。

## かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介！  
食には文化があらわれる。



### わらびの味噌合え

今年の五月の連休は、緊急宣言解除後で山菜採りのお客さんが多かったですね。さて、わらび、たらの芽、こんてつなど天ぷらが美味しいです。今回も色々な山菜料理を聞きました。調べました。食べました。意外に美味しかったのが、わらびの味噌合え。「地味噌で合えと絶品やよ」と教えていただきました。



#### 材料

わらび  
味噌  
砂糖  
みりん

#### 作り方

- ①あくを出したわらびを3センチ位にきる。
- ②味噌、砂糖を入れてすり鉢でよくする。甘めにする。みりん、酒等で調整する。
- ③わらびを味噌で合える。

★わらびの粘りが出て美味しい。わらびを細かく切って味噌で合えてご飯にのせてもいける。

★人参を加えてゴマをかけて一品料理に！



絵手紙：加子母公民館絵手紙教室協力  
加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。  
福井やよい ☎ 0573-79-2627

NHK 絵手紙展に入選しました。東京都美術館で展示していただきました。ほう葉すしの巻き紙

## 小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です！

Tel: 79-3618  
(サブロクジュウハチ)  
定休日 月・火曜日



## ニワデン

(一財) 岐阜県消防設備協会 会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。  
悪質な消火器の訪問販売にご注意を！

Tel. 79-2285



かしも通信  
2022年5月25日発行 No.206

Publisher Hara Yuumi  
Editor in Chief Hata Masafumi  
Deputy Editor Honma Kiyoko  
Editors Tanaka Hiroko  
Sato Yoko  
Sano Tomoya  
Fukui Yayoi  
Susaki Yusa  
Fukui Rie  
Taguchi Sachiko  
Correspondent Zenda Nao  
Illustrator Honma Kiyoko



## かしもっ子だよ全員集合！



小 遠足～加子母の新緑の中で～



保 3歳児うさぎ組、入園式

**小** 学校▶加子母小学校では5月11日(火)に低学年、中学年の遠足を行いました。コロナ禍で昨年、一昨年は行えませんでした。今年度は、屋外での活動であるということで、感染症対策をしっかり行い、体調も整えて、実施することができました。1・2年生は明治座へ行きました。低学年の子供たちにとって学校から明治座までは、かなりの距離ですが、新緑の中「さんぽ」を歌いながら歩き切ることができました。3・4年生は乙女溪谷へ行きました。小郷の途中まではバスで行き、往復8kmを歩きました。4年生の子が3年生の子の背中を支え、励ましながら歩く姿もありました。お家の方に作っていただいたお弁当を、どの子も笑顔で食べることができました。感染症対策のためおしゃべりをしながら食べることはできませんでしたが、友達と一緒に外で食べることができ、さらにおいしく感じたことでしょう。素敵ない

日を過ごすことができました。

**保** 育園▶新入園児も少しずつ園の生活に慣れてきた季節です。爽やかな天気、戸外で遊ぶ事が出来る日が多く園庭で花や木々を見つける子、砂場や遊具で遊ぶ子、そして虫等生き物を探す子と様々な遊びを見つけて遊んでいます。戸外で思い切り身体を動かして季節の遊びを体験して成長して欲しいと思います。2年ぶりに5月の参観を行う事が出来ました。大好きなお家の方に保育園の様子を見て頂いて嬉しい子ども達でした。他に交通安全教室や保護者会総会も行い、1年の始まりを皆さん揃ってスタートできたことを有難く思います。

**乳** 幼児▶加子母・付知子育て支援センター くるりんば感染症拡大防止対応の「くるりんば開放日」を設けています。



## 6月の行事予定

【お願い】現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等が中止や延期、規模を縮小しての開催になっています。下記予定も変更等される場合は十分にありますので、ご承知おください。

1	水	人権相談(13:30~15:30) 【中学校】あいさつ運動 【保育園】誕生日会・節句会
2	木	【中学校】中津川市教育研究会(午後) 【中学校】尿検査2回目
3	金	【小学校】6年生修学旅行 【小・中学校】家庭学習がんばり週間(～10日)
4	土	【小学校】6年生修学旅行
5	日	加子母環境デー(花植え)
6	月	【小学校】6年生振替休業日
7	火	
8	水	鶴の子会 芝居小屋五座巡業(明治座)
9	木	2歳児個別相談(付知会場) ↑受付時間は個別に案内します 【保育園】おにぎりの日 【中学校】前期中間テスト
10	金	【保育園】避難訓練 【小・中学校】子どもたちのためのクラシックコンサート(明治座)
11	土	明治座クラシックコンサート(17～) 【保育園】保護者会環境整備
12	日	大型・有害ごみ(9～13)
13	月	【保育園】ALT訪問・身体測定 【中学校】2期開始
14	火	行政相談(13:30～) 【保育園】歯科検診 【中学校】防災講話(防災士 岩井慶次さん)
15	水	【保育園】かしもっこ広場 【中学校】授業参観・学級懇談会
16	木	【中学校】尿検査3回目
17	金	1歳6か月児健診(午後 福岡会場) 【保育園】参観・講演会・懇談会
18	土	
19	日	不燃・硬質・資源ごみ(17～18) 【中学校】中体連市大会(バレー・バスケット)
20	月	【中学校】民生委員・主任児童委員訪問・授業参観
21	火	【中学校】市少年の主張大会(加子母会場) 農事改良組合長会(19:30～) 【小・中学校】学校関係者評価委員会 参観・会議
22	水	
23	木	区長会(14～) 【中学校】学校関係者評価委員会 授業参観など
24	金	【保育園】交通安全教室
25	土	【中学校】 中体連市大会(バレー・バスケット・卓球・剣道)、東濃大会(野球)
26	日	【中学校】中体連市大会、東濃大会予備日
27	月	3か月児健診(午後 福岡会場)
28	火	【中学校】学校保健安全委員会
29	水	
30	木	がん検診・特定健診(加子母公民館) ↑受診には予約が必要です

## こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

### 新型コロナワクチン接種のお知らせ⑮

■接種時期が来たら、早めの接種をご検討ください  
新型コロナウイルスワクチンの追加(3回目)接種が始まっています。順次、接種券付き予診票を送付します。2回目接種が終了した日から5カ月経過後から3回目接種が可能になります。日付を確認して予約をお願いします。早めの接種をご検討ください。詳しくはホームページをご確認ください。

☞広報なかつがわ6月号

中津川市HP



22ページ参照

■中津川市コロナワクチンコールセンター

☎0573-65-5100 おかけ間違いにご注意ください

<ワクチン接種後も基本的な感染防止対策を>

### 【ニセ電話詐欺発生注意】

中津川市内で、ニセ電話詐欺の前兆電話が発生しています。

金儲け、還付金、カードの関係の電話は詐欺です！すぐに駐在所又は中津川警察署に相談して下さい。

※110は緊急専用ダイヤルです。緊急性のない通報・要望・相談・お問い合わせ等は ☎#9110 又は中津川警察署

66-0110 まで

★暗証番号を教えない！

★カードを渡さない！

被害を防ぐために、自宅の電話を留守番電話に設定しましょう。

### 高校生バス通学補助制度 補助金の申請を受け付けています

中津川市では、高校生のバス通学への補助金制度を実施しています。令和4年度の申請を受け付けていますので手続きがお済みでない方は、お早めにお申し込みください。

◆対象：高校へのバス通学定期券(現金・回数券等は不可)

◆申込期限：令和5年3月18日(金)

◆詳しくは、中津川市役所定住推進課、加子母総合事務所へお問い合わせください。

### 図書室だより(6月おすすめ図書)

#### ■星を掬う (著 町田そのこ)

辛かった、哀しかった寂しかった。痛みを理由にするのは楽だった。でも一。すれ違う母と娘の物語。2021年本屋大賞受賞後第一作。

#### ■すぎすぎる天気の本 空のふしぎがすべてわかる!(著 荒木健太郎)

雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空(気象)にまつわる、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介。映画「天気の子」の気象監修者としても有名な荒木健太郎氏が、天気や気象にまつわるとっておきのネタを教える。「天気・気象のなぜ?」が一気にわかる本。

#### ■いつでも君のそばにいる 小さなちいさな優しい世界 葉っぱ切り絵コレクション(著 リト@葉っぱ切り絵)

「一枚の小さな葉っぱの上に広がる温かい物語に心癒される」と世界各国で絶賛!見て、読んで、幸せな気持ちになれる、絵本みたいな切り絵作品集。

#### ■クリスマス・ピッグ(著 J. K. ローリング 翻訳 松岡佑子)

ジャックは、小さい頃にもらったブタのぬいぐるみが大好き。ところが、クリスマスイブにぬいぐるみがいなくなった。ジャックと新しいブタのぬいぐるみは、一緒に魔法の旅をはじめ。失われたものを取りもどし、ジャックの一番の親友を見つけるために。

#### ■ともだちおまじない(作 内田麟太郎 絵 降矢なな)

ともだちおまじないってしてっ?チチンパイパイ?アブダカダブラ?いえいえ。ともだちほしいひとにだけきく、ちよいとすてきなおまじない。となえてみたら…あらふしぎ。ともだちたちまちできちゃうかもよ?!



加子母の人口と世帯数(令和4年5月1日現在) 世帯数:964世帯 男:1,251人 女:1,309人 計:2,560人